

研究協力のお願ひ

この度、本学において下記の内容にて観察研究を行うことになりました。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 救急医学教室

記

研究課題名：救急ローテーション初期臨床研修医の迅速簡易超音波検査習得度について

研究の目的：Focused Assessment with Sonography for Trauma（以下FAST）習熟について、座学だけではなく救急外来での実臨床を通じた教育がどれだけ寄与するかを2ヶ月間の救急ローテーション前後で比較します。

研究の意義：FAST教育は学生時代から行われており、その効果についての先行論文も複数認められていますが、初期研修医のローテーション研修の効果については調べられていません。初期研修医の診療態度や将来の選択科目がFAST習熟に関与するかどうか併せて検討します。

研究の対象：1年目初期研修医でかつ救急医療部をローテーションする者

研究の方法：FAST初学者の初期研修医1年目に対して、2ヶ月の救急ローテーションでのFAST教育の効果を、ローテーション前後で比較します。評価項目は先行文献にある21点満点の評価表を使用し、模擬患者に協力してもらい評価します。尚、模擬患者に関してはローテーション前後で同一人物とします。初期研修医が担当する症例には必ず後期研修医以上が付き添って確認を行います。また経験症例数の計画的な設定は行わないが、FASTの習得はそれに依拠すると考えられ、ローテーション中の経験症例数を記録します。

※ ご自身の既存試料・情報を研究に使用させて頂くことに対して同意頂けない場合は、下記の申し出先までご連絡ください（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。申し出をされた場合は、当該研究への利用はいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、データを研究結果から削除することができかねますので、予め

ご了承ください。

※ 対象者の方（その代理人）の申し出により、他の対象者の方の個人情報保護や当該臨床研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、当該臨床研究計画及び当該臨床研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます。

※ 本研究にて取得しました試料・情報は、当該研究に関わる者と個人情報の管理者（救急医学 特命助教 武田 悠莉子）が利用いたします。

研究期間：研究実施許可日（2019年11月19日）～2027年3月31日

個人情報の内容およびその利用目的、開示等の求めに応じる手続き

個人情報の取り扱いに関する相談窓口：大阪医科薬科大学 救急医学 太田 孝志

利益相反について：本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、本研究は、大阪医科薬科大学 利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。

研究者名 研究責任者：救急医学 講師 太田 孝志

研究分担者：救急医学 特命助教 武田 悠莉子

問い合わせ、参加拒否の申し出先：〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 救急医学 担当：太田 孝志

TEL 072-683-1221(代表) 内線 56858